

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市小倉北区船場町1番1号

団体名 株式会社井筒屋

代表者 影山英雄

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	かぶしきがいしゃ いづつや	
団体名	株式会社 井筒屋	
(ふりがな)	かげやま ひでお	
代表者氏名	影山 英雄	
所在地	市内事業所	北九州市小倉北区 船場町1番1号
	主たる事業所	
事業概要	小売業（百貨店）	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	卸売業、小売業	
従業員数（企業のみ）	301人以上	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	http://www.izutsuya.co.jp	

連絡先

担当部署	総務部CSR・ESG担当
担当者	中尾 裕
電話番号	093-522-3886
メールアドレス	h-nakao@izutsuya.co.jp

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット	具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組		
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)		 7.2	 9.4	 13.3	<ul style="list-style-type: none"> <エネルギー消費量削減> ・照明のLED化促進と、省エネ・節水効果の高い機器への変更を実施。 ・エネルギー使用量については、適切に数値を把握し、毎年1%ずつ削減する目標を立て実施。 ・「サステナブルアクション2021」を掲げ、全社での取り組みを実施。 	ゴール ゴール13 ターゲット 13.2	指標 環境(1)② 具体的な取組 環境(1)ア
				7.2	9.4	13.3	ゴール ゴール13 ターゲット 13.2	指標 環境(2)② 具体的な取組 環境(2)ウ	
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)		 9.4	 12.3、12.5	 13.3	<ul style="list-style-type: none"> <廃棄物の削減とリサイクルの推進> ・分別に応じた廃棄物処理を明確にし、リサイクル率を上げる。 ・サーキュラーエコノミー社会への取り組みとして、社内古紙をアップサイクルし、紙袋や手洗袋として再生しお客様へ提供。 ・廃棄物削減のため、社内においてペーパーレスを推進。 	ゴール ゴール13 ターゲット 13.2	指標 環境(2)② 具体的な取組 環境(2)ウ
				9.4	12.3、12.5	13.3	ゴール ゴール13 ターゲット 13.2	指標 環境(2)② 具体的な取組 環境(2)ウ	
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 { サプライチェーン管理 }		 10.2	 12.2	 13.3	<ul style="list-style-type: none"> <省資源への取り組み> ・プラスチック削減への取り組み。(プラスチック製レジ袋の有料化、バイオマス配合レジ袋への切り替え、紙製ストローや木製スプーンの切り替え。) ・エコ包装の推進。 ・併用型オジリアルエコバックの販売と利用促進。 	ゴール ゴール14 ターゲット 14.1	指標 環境(2)① 具体的な取組 環境(2)イ
				10.2	12.2	13.3	ゴール ゴール12 ターゲット 12.c	指標 環境(2)① 具体的な取組 経済(4)ア	
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)		 8.2	 9.5	 12.5	<ul style="list-style-type: none"> <フードロスへの取り組み> ・売れ残った食品を従業員に販売し、フードロスを削減。 ・地域で生産された農林水産物を適量に調達。 ・フェアトレードに基づいた商品を提供。 	ゴール ゴール12 ターゲット 12.c	指標 経済(4)① 具体的な取組 経済(4)ア
				8.2	9.5	12.5	ゴール ゴール13 ターゲット 13.2	指標 環境(1)② 具体的な取組 経済(4)ア	
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済 ・社会 (商品開発)		 7.2	 9.4	 13.3	<ul style="list-style-type: none"> <環境に配慮した商品の取り組み> ・CO2削減に貢献する商品の開発。 ・省エネ・省資源を考慮したグリーン購入を実施。 ・年4回、SDGsやサステナブルに係る象徴的な催事を企画開催。 	ゴール ゴール13 ターゲット 13.2	指標 環境(1)② 具体的な取組 経済(4)ア
				7.2	9.4	13.3	ゴール ゴール8 ターゲット 8.5	指標 経済(2)② 具体的な取組 経済(2)ア	
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 { 労働環境整備 }		 3.4	 5.5	 8.8	<ul style="list-style-type: none"> <ワークライフバランスの推進> ・週2回のノー残業デーの設定と実施。 ・10カード出退勤システム導入によるリアルタイムでの労務管理の実施。 ・年次有給休暇年間5日以上取得の進捗確認。 ・1ヶ月時間外勤務42時間超えに対する労務管理体制の強化。 	ゴール ゴール8 ターゲット 8.5	指標 経済(2)② 具体的な取組 経済(2)ア
				3.4	5.5	8.8	ゴール ゴール5 ターゲット 5.c	指標 社会(1)③ 具体的な取組 社会(1)ア	
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ジェンダー平等 }		 5.5	 8.5、8.8	 10.2	<ul style="list-style-type: none"> <女性の活躍推進への取り組み> ・マネージャー職以上に占める女性の割合を35%以上とする。(目標達成期限2028年3月) ・女性管理職育成のための研修プログラムの設定。 ・育児制度取得中のキャリア形成支援の実施。 ・(定例的な会議、通称会議等) ・上位役職への登壇による経験値の向上。 ・社外講演、意見交換会への参加。 	ゴール ゴール5 ターゲット 5.c	指標 社会(1)③ 具体的な取組 社会(1)ア
				5.5	8.5、8.8	10.2	ゴール ゴール8 ターゲット 8.5	指標 社会(1)② 具体的な取組 経済(4)ア	
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ハラスメント防止 }		 5.1、5.4	 8.8		<ul style="list-style-type: none"> <働きやすい職場環境への取り組み> ・全社員に対するハラスメント研修の実施。 ・ハラスメント相談ダイヤルの設置。 ・社外相談窓口の設置。 ・ハラスメント対象者の個別面談(希望者)の実施。 	ゴール ゴール8 ターゲット 8.5	指標 社会(1)② 具体的な取組 経済(4)ア
				5.1、5.4	8.8		ゴール ゴール3 ターゲット 3.4	指標 社会(3)① 具体的な取組 社会(3)ウ	
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)		 3.4	 8.8		<ul style="list-style-type: none"> <従業員に対する健康経営への取り組み> ・健康診断の実施。 ・体調不良者に対する産業医との定期的な面談。 ・ストレスチェックの実施。(年1回) 	ゴール ゴール3 ターゲット 3.4	指標 社会(3)① 具体的な取組 社会(3)ウ
				3.4	8.8		ゴール ゴール4 ターゲット 4.3	指標 経済(2)③ 具体的な取組 経済(2)ア	
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受け入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)		 4.4	 8.2、8.6	 17.17	<ul style="list-style-type: none"> <次世代育成への対応> ・役付者の職務研修の実施。 ・実務スキルアップ研修の実施。 ・新入社員に対する社内ルール、職場マナー研修の実施。 ・大学生インターンシップ受入。(夏、年の2回) ・高校生職場実習受入の実施。 ・中学生の職場体験の実施。 	ゴール ゴール4 ターゲット 4.3	指標 経済(2)③ 具体的な取組 経済(2)ア
				4.4	8.2、8.6	17.17	ゴール ゴール16 ターゲット 16.10	指標 経済(2)③ 具体的な取組 経済(4)ア	
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)		 16.1、16.3、16.5			<ul style="list-style-type: none"> <コンプライアンス遵守の取り組み> ・反社会勢力に対する基本方針を設定し、従業員および社外に周知。 ・個人情報保護ガイドラインを策定し、従業員並びに取引先及び社外に周知。 ・情報セキュリティ対策を推進。 	ゴール ゴール16 ターゲット 16.10	指標 経済(2)③ 具体的な取組 経済(4)ア
				16.1、16.3、16.5			ゴール ゴール11 ターゲット 11.6	指標 環境(1)② 具体的な取組 環境(1)ア	
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)		 11.b	 12.6	 13.1	<ul style="list-style-type: none"> <CSR・ESGに対する取り組み> ・CSR・ESG課題の対応を専門的に担う担当を新設。(2019年9月) ・CSR重要課題に沿った専任活動を通じて、SDGsの達成に貢献。 ・SDGsへの取り組みに関する情報を開示。 	ゴール ゴール11 ターゲット 11.6	指標 環境(1)② 具体的な取組 環境(1)ア
				11.b	12.6	13.1	ゴール ゴール11 ターゲット 11.6	指標 環境(1)② 具体的な取組 環境(1)ア	

※CSV(Creating Shared Value: 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的な価値)を創出すること。

SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和3年 9月 30日

団体名 株式会社 井筒屋

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs達成に向けた取組方針等

弊社は、持続可能な地域社会の実現に向けて、以下のSDGsの目標を重点課題に取り組んでいきます。

◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs達成に向けた重点的な取組	指標(KPI)・目標値 <small>※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。</small>		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 <small>※どちらか一方のみの記載で構いません。</small>
経済		全ての事業活動において、脱炭素社会実現のために、環境汚染や気候変動への対策に取り組めます。	指標(KPI)	毎年エネルギー消費削減量を原単位当たり1%削減する。	指標
社会			目標値		環境(1)②
環境	○		2030年 <small>(その他の場合)</small> ()年	店舗におけるエネルギー消費由来のCO2排出量を基準年度(2013年)比50%減とする。	具体的な取組
経済		地域社会の一員として、まちづくりや地域の活性化に取り組み、街なか心地よい空間を創ることで、賑わいの創出を図ります。	指標(KPI)	①店舗周辺の清掃活動 ②公共空間を利活用したイベント回数	指標
社会	○		目標値		具体的な取組
環境			その他 <small>(その他の場合)</small> 2024年	①毎月1回以上を継続 ②年4回以上を継続	社会(4)ア
経済	○	サステナブルなライフスタイル提案により、消費者に環境に配慮した商品やライフスタイルの変革を促すため、安全・安心、地産地消、及び環境等に配慮した商品やサービスの提供に取り組めます。	指標(KPI)	サステナブルな生活を特集した催事の実施回数	指標
社会			目標値		経済(4)①
環境			その他 <small>(その他の場合)</small> 2024年	年4回以上を継続	具体的な取組

記載について

- ・ 「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野(経済・社会・環境)の達成を宣言してください。
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- ・ 指標(KPI)は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 名 株式会社 井筒屋

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
3 【SDGsクラブプロジェクト】 紙の循環から始める地域共創プロジェクト	弊社は各事業所から排出された古紙を回収・分別し、行政、NPO法人、及びメーカーと協働により、紙製容器包装をアップサイクルして消費者に提供を行っている。
99 その他（市と連携した取組み）	北九州市（環境局）と協働でEV公用車・社用車カーシェアリング実証を行い、稼働率向上による導入コストの削減を目指す。

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。